

2026年度 天理大学医療学部看護学科 出張講座一覧

番号	看護専門領域	講座テーマ	内容	担当者（代表）
1	基礎看護学	私たちの生きているサインを感じよう！	ひとが生きている証としての、体温、脈拍、呼吸といったバイタルサインズ測定に関連する基礎的知識について学びます。バイタルサインズ測定技術は看護技術のきほんの“き”です。	茂野 香おる
2	地域・在宅看護学	“その人らしく生きる”を支える看護って～人生の選択を支える看護師の役割～	人は病気になっても、自分らしい生活や大切にしたいことがあります。住み慣れた地域で、本人や家族の思いを大切にしながら、生活や人生の選択を支える看護師の役割を学びます。	奥田 眞紀子
3	母性看護学	あなたの身体と心を大切にしましょう～包括的性教育～	“人間関係”、“ジェンダー”、“性と生殖のための健康”など、自分を守り、相手を尊重する力について考えてみましょう。	江南 宣子
4	小児看護学	子どもの“こわい”を“できた！”に変える～プレパレーションを通して～	心の準備を整える技術を体験し、子どもの権利と発達を踏まえた小児看護の役割を学びます。	石橋 かず代
5	成人（急性期）看護学	手術を受ける人を支える看護～VRで体験する急性期看護～	手術を受ける患者さんの身体や気持ちの変化を、VR体験を通して理解し、急性期看護の役割を学びます。	東 真理
6	成人（慢性期）看護学	チーム医療における看護師の役割～事例で理解する慢性期看護～	がんの患者さんに対して看護師が行う「療養上の世話」と「診療の補助」や、チーム医療における役割を学びます。	山中 政子
7	老年看護学	高齢者との対話を楽しむヒント	高齢者と孫世代の交流はとても大切です。孫の立場で 高齢者と関わる時の話を聴くコツを解説します。	上仲 久
8	精神看護学	BPSモデル（生物・心理・社会モデル）と精神看護学	精神疾患や精神障害のある人の看護を行うためには、生物医学モデルでの理解では不十分です。そこで、BPSモデルを看護に活かすためのヒントを紹介します。	乾 富士男